

2017～2018年度 長崎西ロータリークラブ週報

平成29年7月18日
第1548回例会 No3ロータリー:
変化をもたらす7
月
25
日
プ
ロ
グ
ラ
ム

- 点鐘
- 四つのテスト唱和
- ロータリーソング「手に手つないで」
- 来訪者のご紹介並びに会長挨拶
- 幹事報告
- 委員会報告
- ニコニコ披露
- 卓話 活水吹奏楽監督藤重教授
- 点鐘

四
つ
の
テ
ス
ト

言行はこれに照らしてから
一、真実かどうか
二、みんなに公平か
三、好意と友情を
深めるか
四、みんなのために
なるかどうか

- ◆会員数 49 名 ◆7/18 例会出席 68.29%
- ◆7/11 例会修正出席率 78.95% (修正前 68.42%)
- ◆出席 28 名 ◆免除者出席 10 名 ◆欠席 21 名

《8月の例会スケジュール》 8/15 休会

- | | |
|---------------|----------------|
| 8/1 第1 卓話 | 8/8 第2 卓話 |
| 8/22 第3 フォーラム | 8/29 第4 クラブ協議会 |

- ◆ロータリー財団寄付年間目標1人 120ドル [6000ドル] 7/18 3,000 円 今期累計 15,000 円
- ◆米山記念特別寄附年間目標1人 13,000 円 [650,000 円] 7/18 4,000 円 今期累計 25,000 円

◆会員数・期首 49 名・入会 0 名・退会 0 名・現在 49 名 ◆ロータリーレート 7/1～111 円 NEW

SAA司会 劉 済昌 SAA 委員

四つのテスト 北口 功幸さん

御来訪ロータリアンの紹介

長崎南 RC 瀬戸 口智彦さん

会長挨拶 水本由幸



皆さんこんにちは。
日常語としての仏教語の話、
2回目の今日は「うろうろ」
です。「うろうろ」は、はっ
きりした目的もなくあても
なくあちこち歩き回るこ
と、或いは道に迷ってさまよ
うことを云います。「うろつく」
も同種の言葉です。名前は

云いませんが、かつて思案橋で花束を買い、銅座を
うろうろ、うろついている会員を見たことがあります。
この人は銅座町の道に迷っていたのではなく、倫理的
な道を失い人の道に迷っていたのだと思います。
「右往左往」という言葉がありますが、この人に近
い言葉でしょうか。「東奔西走」は目的があり、走り
回るのでしょうから「うろうろ」ではありません。
仕事に追われ、独楽鼠のように走り回るのが東奔西
走です。さて「うろうろ」の「うろ」が仏教語で
「有漏」と書き、2回重ねて「うろうろ」となった
訳です。「有漏」とは漏れるものがあるという意味で、
何が漏れるかと云うと「煩惱」です。煩惱が漏れて
いるから銅座を「うろうろ」するのです。タッパーの

器に煩惱を押さえこみ、蓋をパチンと閉めても煩
悩は少しずつ大きくなり蓋の間から染み出て漏れ
出します。始末に負えません。皆さんもそうで
しょうが、私も若いときの或る種の煩惱には、非
常に悩まされました。(女性がそばにいてだけで、
困ったものです) 高齢になれば此の種の煩惱は小
さくなります。もう私はほとんど無くなっています。
ただ、若いときには無かったいろんな別の煩惱が
年齢と共にいくつも起こってくるので、煩惱は減
ることはありません。どういう煩惱かと聞かれても、
恥ずかしくてとても人には話せません。なんとか
タッパーに閉じ込めて鍵でもかけたいと思うので
すが。或るお坊さんは「鼻、耳、口があるように、
人には煩惱はつきものでどんなに頑張っても普通
の人には取れない」と云っておられます。それは
さておき、煩惱を意味する「有漏」から目的もな
くあてもなくさまよう「うろうろ」という日常語
を作り出したのは、云い得て妙で感心します。
「うろうろ」という表現がいつごろの時代から使わ
れたのか知りませんが、初めて口にした人は
日本語の語感に抜群のセンスがあったのでしょう。
ところで話下手の私としては、
この会長挨拶をなんとかうまく
話したいと思っているのですが、
これも煩惱でしょうね。
以上「うろうろ」の話でした。



ピアノ奏者の
高橋カありです。
皆様、ありがとう
ございました。





幹事報告 深堀俊一幹事

■例会変更並びに例会休会のお知らせ

長崎東RC 7/21(金) 新年度懇親会のため

18時～ サンプリエール

長崎南RC 8/16(水) 定款第8条第1節により休会



長崎新聞社
取締役編集局長
森永 玲さん

卓話



「長崎県内の
ニュース」



ニコニコ袋目標額 1,500,000円

7/18 10,000円 ニコbox2,000円 累計99,000円

■田中克憲さん 森永玲様の卓話、嬉しく思います。

「反戦主義者末永敏事」の発刊楽しみにしています。

■吉田良尚さん 水本会長、深堀幹事、一年間よろしく
お願いいたします。会員増強のため、お一人一名ずつ
情報をお寄せ下さるよう、お願いします。

■深堀俊一さん ニコニコの為に。

■久保山洋一さん 深堀さん、先日はお世話になりました。
ありがとうございました。

7/18 例会食



中華弁当
スープ
杏にフルーツ



長崎西ロータリークラブ

会長 水本由幸 幹事 深堀俊一

創立：昭和59年10月2日 1984/OCT2

例会：【火】午後12時30分

ホテルニュー長崎 095-826-8000

事務局：長崎市籠町4-28 新観光開発ビル

Tel:095-828-1091 Fax:095-824-5520

URL: <http://www.nwrc2740.jp/>e-mail: nwrc2740@ngs2.cncm.ne.jp

市内ロータリークラブ例会曜日・例会場

月	長崎北	ホテルニュー長崎	長崎中央	ザ・ホテル長崎BW プレミアムコレクション
火	長崎みなと	サンプリエール	長崎西	ホテルニュー長崎
水	長崎南	ANAクラウンプラザホテル 長崎グラバービル	長崎北東	長崎新聞社 アストピア
木	長崎	ホテルニュー長崎	長崎琴海	パサー・ジュ・琴海
金	長崎東	サンプリエール	長崎出島	ホテルニュー長崎
発 構 編	長崎西ロータリークラブ クラブ奉仕 事務局 中田久美子	発刊日 毎週火曜日(翌例会日) 委員長 秋山富也		

2016-17 年度寄付金結果 - 予算達成しました -

2016-17 年度の寄付金は約13億7,300万円でした。前年度と比べて13.0%減(普通寄付金0.8%増、特別寄付金18.0%減)、約2億円の減少となりました。前年度は大口寄付があり、減少幅が大きくなっていますが、予算額13億3,000万円は無事達成することができました。会員皆さまのご尽力に深く感謝申し上げます。新年度も引き続き、変わらぬご支援を賜りますよう、よろしくお願いいたします。

ネパール大地震義援金についてのご報告

ネパール大地震に際し、多くの皆さまから寄せられた義援金の最終送金を6月20日に完了しました。義援金総額14,042,247円は、3回に分けてネパール米山学友会口座へ送金しました(すべてUSD建て) 第1回送金(2015年12月16日):5,000,000円 第2回送金(2016年6月23日):3,000,000円 第3回送金(2017年6月20日):6,042,247円 ネパール米山学友会ではいただいた義援金をもとに、2016年から地震の被災学生に奨学金を支給しています。昨年は厳正な選考を経て小学生～高校生まで25人の支援をスタートし、ネパールの教育制度で12年生の課程修了まで支援を約束しています。この支援計画は3,500万ルピーを基金としており、その利子収入で継続支援することが可能です。今年度は引き続き23人を奨学生として支援するほか、この7月から被災地の村での新たな支援活動を計画しています。義援金の使途については、今後も続報が入り次第、随時報告してまいります。

財団設立50周年記念誌を発刊いたします

財団設立50周年を記念して、奨学会史『ロータリー米山記念奨学会50年のあゆみ』を6月末に刊行しました。本誌は、当事業の歴史を25年ぶりに編纂したもので、米山梅吉氏の生涯と東京RCによる米山基金の設立、財団法人化とその後の組織拡大、奨学事業のさまざまな試行錯誤と変遷、巣立った学友の活躍など、現在に至るまでに当会が歩んだ歴史を余すところなく記録しています。このほか、国内外の全学友会の紹介、50周年記念特別座談会、年表などを集録。これを読めば、よねやまの歴史がすべてわかります！